

火災の犠牲者を「0」に

質問 住宅用火災警報器設置の義務化から約10年が経過したが、設置率や条例適合率が県、国平均より低い。周知の徹底、機器の更新について広報すべきである。市営住宅の警報器の進捗状況について伺う。

市長 市の設置状況が低いので特に高齢者宅への周知を消防団、民生委員等と協力し行う。市営住宅の更新は、28年、29年と年次的に行っている。

自立支援の充実を

質問 生活保護世帯、生活困窮者が増加傾向にある。いきなりの就労ではなく、中間的就労のメニューを増やし支援者に寄り添った支援事業にすべきである。

市長 就労準備支援事業に組み「くらし・安心応援室」で実施している。社会参加、自己実現、知識・技能習得の機会としている。支援の方法について更に検討する。

後藤伯記念公民館の文化財登録を

質問 後藤新平記念館、後藤伯記念公民館の更なる活用を目指し管理、運営の方法について検討すべきである。有形文化財の登録の進捗状況を伺う。

市長 老朽化も進んでいる事から、どのような検討委員会の持ち方が良いのかも含め考えていく。公民館の登録を目指し、建物の図面や構造について調査を行う。

行った。

その調査を基

に国登録有形

文化財に向け

た検討を行うっていく。



文化財の登録を目指す後藤伯記念公民館



あべ かよこ 阿部 加代子 議員(公明党)

いわて奥州きらめきマラソンの改善点は

質問 4000人を超える参加者、多くのボランティアの協力のもとで開催されたが、次回についての改善点、反省点は。

市長 給水所、トイレ、救護所の不足などについての指摘をいただいた。コース沿道の応援や周辺の環境整備等の自主的な支援をいただくなど賛同を得た反面、交通規制等の混乱に関する厳しい指摘、市民の一体感の醸成という点で、盛り上がりの差があったとの声があった。今後、他市の大会視察や全国マラソン協議会などの情報収集し、次回に向けて改善を意識し努力していきたい。

質問 会場

場

地

い

き

ス

ポ

ー

ツ

ラン

ド

の

隣

地

が

荒

れた

ま

ま

ま

ま



いわて奥州きらめきマラソンのスタート模様

える。今後の土地の整備について伺う。

市長 議員ご指摘の通りきちんとした管理が必要と認識している。問題は土地の低さ、盛土をしなければ活用が出来ない状態である。市営工事等の発生土を活用しながら盛土ができるよう準備をしていく。

新市立病院建設計画は

質問 現在初期段階で問題が出てきているが、建設計画をどうすすめていくのか。

市長 現在、病院の医療構想や規模の方向性を示す新市立病院基本構想・基本計画の策定を進めている。素案作成する策定委員会において基本構想の前の部分まで協議が進んでおり有識者会議で説明をしたところである。



すがわら けいこ 菅原 圭子 議員(新世会)